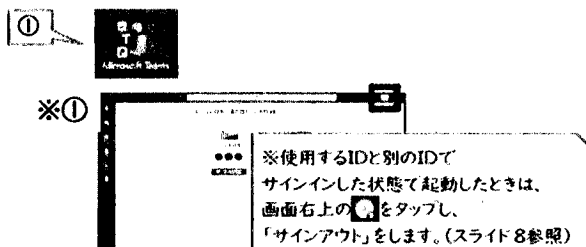


「接続テストの手引き」

大阪市立北粉浜小学校

Teams を開始する（サインイン）

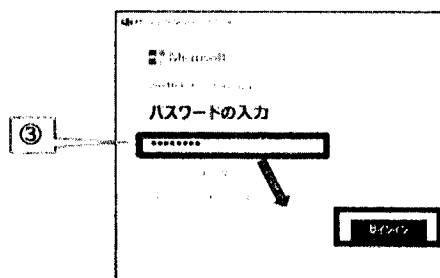
- ① Teamsのアイコン  をダブルタップし、Teamsを起動します。



- ② 学校から配布されている Teams の ID を入力し、「サインイン」をタップします。

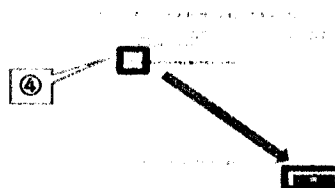


- ③ パスワードを入力し、「サインイン」をタップします。



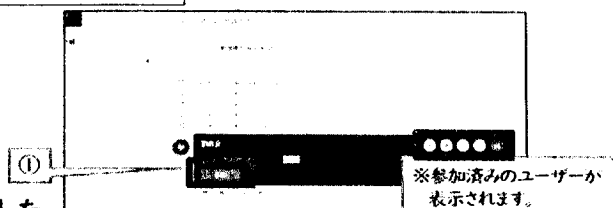
- ④ 「すべてのアプリにサインインしたままにする」というメッセージが表示されたときは、「組織がデバイスを管理できるようにする」の✓をはずし、「OK」をタップします。

- ⑤ Teamsが起動します。



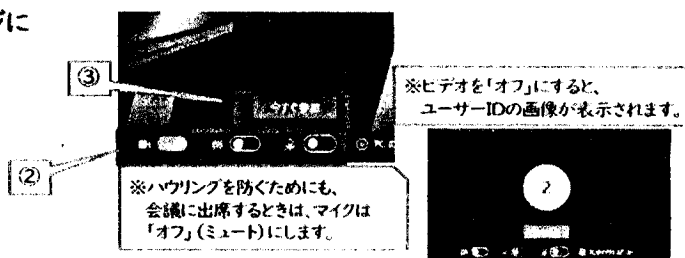
児童が活動に参加する

- ① 「チーム」を開き「接続テスト」(教員が入力した件名が表示されます。)のメッセージにある、「参加」をタップします。



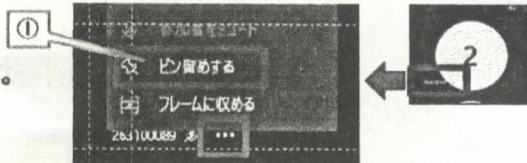
- ② 必ずビデオを「オフ」、マイクを「オフ」にします。

- ③ 「今すぐ参加」をタップします。



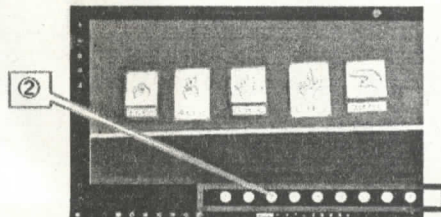
教員の画面を固定する①

★児童生徒は教員が話している画面を拡大するため「ピン留め」の機能を使います。



① 学習等の活動の「ビデオ会議」の画面が表示されたら、教員のIDの横にある「…」をタップし、「ピン留めする」をタップします。

② 教員が話している画面が大きく固定され、児童生徒画面は下に小さく並びます。

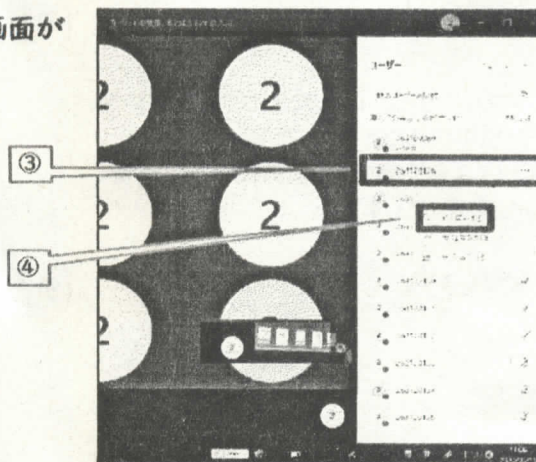


教員の画面を固定する②

★9分割された画面の中に、教員が話している画面がないときには次の操作が必要です。

③ 教員の画面が表示されていないときは、ユーザーの一覧から教員のIDを選び、「…」をタップします。

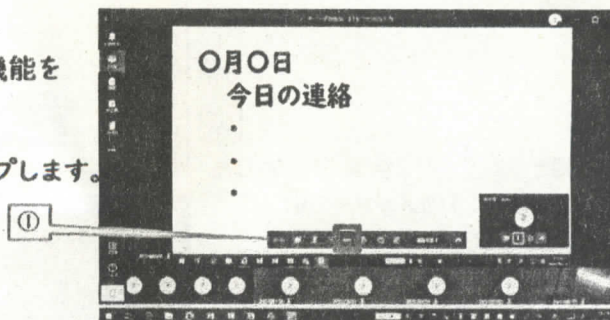
④ 「ピン留めする」を選びます。



画面を共有する

★児童生徒が教員から共有された画面を大きく表示したいときには全画面表示機能を使います。

① 「…」をタップし、「全画面表示」をタップします。



★画面共有の例

- ・連絡内容を表示し、児童生徒が連絡帳に記入する。
- ・学習の内容を表示し説明する。
- ・問題を表示し、児童生徒がノートで解答する。など

会議で意見を伝える

★児童生徒がマイクをオフにしたまま、
意思表示をするときに使用できます。

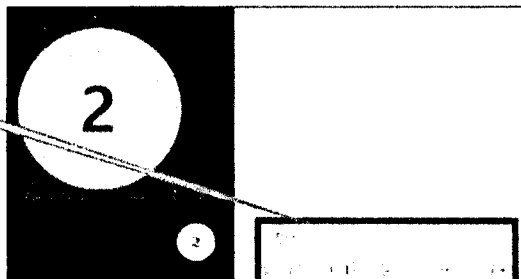
①



① 教員が学習活動等の「ビデオ会議」の画面に
表示されている「会話を表示」をタップします。

② 画面右下に表示される「会議チャット」の
入力画面にメッセージを入力したら、
➡ をタップします。

②



手をあげる

★児童生徒がマイクをオフにしたまま、
発言したいことを教員に伝えることができます。

①



もう一度タップすると手を下げます。

① 学習活動等の「ビデオ会議」の画面に
表示されている「手を挙げる」をタップします。

②

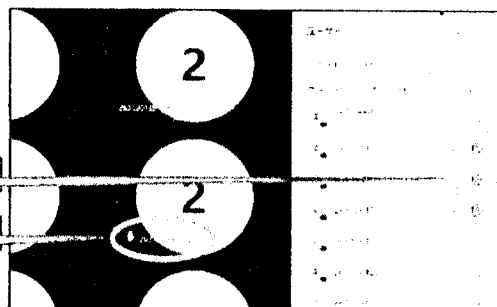


② 児童生徒IDの前に、「挙手」マークがつきます。

③ 「参加者を表示」をタップして、児童生徒IDの
一覧を開くと、「挙手」している参加者を確認
できます。

③

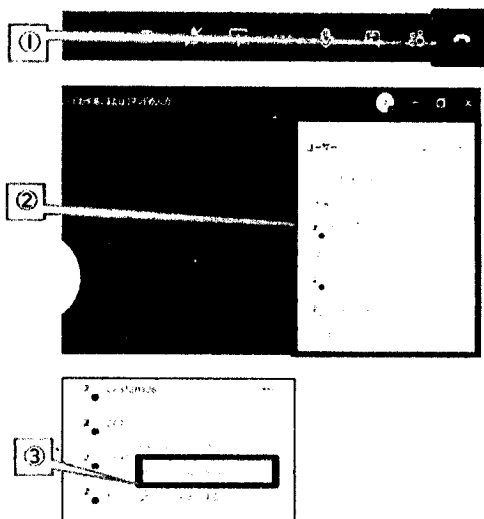
③



※「挙手」のマークは、表示されるだけのため、
話したいときなのか、質問の答えが分かったときなのか
など、どのような場面で使うか、決めておく有効です。

「ビデオ会議」から退出する

- ① 参加者は、会議の画面に表示されている「切断」をタップします。
- ② 教員は、「参加者を表示」で全員終了したか確認します。
- ③ ユーザーIDをタップし参加者を削除することもできます。



Teams を終了する（サインアウト）

- ① Teamsの画面右上の  をタップします。
- ② 表示される画面にある「サインアウト」をタップします。

※ サインアウトをしないでTeamsを終了すると、次に起動した際、サインインのまま起動します。

